

台東区議会議員



つなぐプロジェクト
～すべては区民のためだけに～

台東区議会レポート



早川太郎



令和4年第二回定例会 報告 Vol.43

<http://hayakawa-taro.com/> 随時ブログ更新中!

6月3日から26日間にわたって開会された第二回定例会は、令和4年度一般会計補正予算(第1回・第2回)を含む区長提出15議案を可決し、6月28日に閉会しました。

6月10日に、私 早川太郎は本会議において一般質問を行い、「(仮称)北上野二丁目福祉施設整備に向けた子ども・子育て支援充実のための情報連携の強化」や「待機児童解消に向けた放課後対策の充実」について、区長・教育長に提案・質問を行いました。

すべての世代の未来のために、台東区の未来のために。今後とも区民の皆様の声をいただきながら、台東区政改革に全力で取り組んでいく決意です。ご理解とご協力をお願いいたします。



令和4年度一般会計補正予算(第1回・第2回)成立

今定例会では、特別給付金の支給を速やかに実施するため、開会日初日に可決された約8億7千万円の一般会計補正予算(第1回)のほか、約16億4千万円の一般会計補正予算(第2回)や、令和4年度の基準保険料率や保険事業費納付金の確定に伴う増額経費を計上した約3億6千万円の国民健康保険事業会計補正予算(第1回)が審議され、成立しました。

第1回一般会計補正予算の主な事業

- ①住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金 …約6億9900万円
- ②子育て世帯生活支援特別給付金 …約1億6800万円

第2回一般会計補正予算の主な事業

- ①コロナワクチンの接種費用 …約12億7500万円
- ②介護・障害福祉サービス等事業者支援経費 …2200万円
- ③ベビーシッターによる一時預かり利用支援経費 …約2500万円
- ④公衆浴場燃料費支援経費 …約2400万円
- ⑤中学校連合陸上競技大会の実施経費 …約350万円

第1回一般会計補正予算には、**コロナ禍における原油価格・物価高騰等に対応するため、真に生活に困っている方々への支援措置の強化**として、4年度に新たに**住民税非課税となった世帯への臨時特別給付金(世帯当たり10万円)**や、**低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金(児童一人あたり5万円)**が、第2回補正予算には、**新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の実施費用**や、**コロナ感染症陽性者に介護・障害福祉サービス等を提供した事業者に対して従事者への特別手当に係る経費への助成費用**、**原油価格高騰に対応するための緊急支援として公衆浴場の燃料経費の一部を補助する助成費用**、**中学校連合陸上競技大会を国立競技場で実施するための費用**、そして、**予算特別委員会の審議においても強く要望していた、リフレッシュなどの目的で利用するベビーシッターの利用料の一部を助成する費用などが含まれていて、必要な予算と考え賛成しました。**

今後とも、**新型コロナウイルス対策や原油価格・物価高騰等への対応、子育て支援**など、より一層の充実をはかるべく、全力を尽くしてまいります。

太郎のちょっとひと言。

昨年5月の臨時会で、副議長に就任させていただいてから、一年が経過。定例会等で行われる委員会の事前レクが、常任4委員会・特別4委員会の全委員会分になるなど、日々勉強の毎日です。また、新型コロナの影響で中止になっていた行事なども開催が増えてきていて、議長の代理で、ご挨拶させて頂ける機会もあつたりと、本当に、あつ、という間の一年でした。
与えられた職責をしっかりと果たせるよう、より一層頑張らないと……。

